

こうせいはやみひょう
ターンの構成 早見表

スタートフェイズ

- レディ - 自分のカードを全てレディ（縦向き。）にする。
- セット - ターン開始時の効果が発生。
- ドロー - カードを1枚引く。（開始プレイヤーの最初のターンならスキップ。）

メインフェイズ

以下の行動を、好きな回数、好きな順番で行う（例外あり）：

- ◆ 1ターン1回まで、自分のインクウェルにカードを1枚置く。
- ◆ カードをプレイ（手札から使用）する。
- ◆ アイテムの能力を使用する。
- ◆ ◎が不要なキャラクターの能力を使用する。
- ◆ ロケーションの能力を使用する。
- ◆ ロケーションにキャラクターを移動する。
- ◆ ターンの始めから場に出でたキャラクターを使用する：

 - ・クエスト
 - ・エグザートのキャラクターにチャレンジ
 - ・◎を必要とする能力の使用

○コスト

こうげきりょく
攻击力

ち
ロア値

◎ インクウェル・シンボル

いしりょく
意志力

いどう
移動・コスト

JA

Disney
LORCANA
TRADING CARD GAME

クイックスタートガイド

不思議の世界「ロルカナ」へようこそ。あなたはインクを操る魔法使い「イルミニア」の一人となって、「グリマー」…魔法のインクによって描かれたディズニー世界のキャラクターやアイテムを描き出すのです。ときにはお馴染みの、またあるときには驚くような姿であらわれるグリマーハウス、ストーリー・スターを手にするべく伝承を集めにロルカナの世界を駆け巡るあなたの助けとなることでしょう。果てしない冒險が待っています！



©2025

Ravensburger Verlag GmbH

Postfach 24 60 · D-88194 Ravensburg

©Disney

www.disney.com

ravensburger.com

takaratomy.co.jp/products/disneylorcana

Ravensburger

- 2 ゲームの概要
9 カードの見方
11 準備
12 ゲームのプレイ / あなたのターン
13 あなたのインクウェル
14 カードをプレイする
14 変身
15 クエスト / チャレンジ / ダメージ
17 ロケーション
19 能力の使い方
20 ゲームの決着
20 3人以上での遊び方
21 「オリジナルデッキ」を作ってみよう
22 アンバー・エメラルドデッキ、勝利の秘訣

ロルカナってどんなゲーム？

ディズニー・ロルカナ・トレーディングカードゲームは対戦カードゲームです。各プレイヤーはゲームの開始前に自分専用のデッキを用意し、互いのデッキのカードが混ざることはありません。すぐに遊べる構築済みデッキで遊ぶもよし、それらをあなた好みにアレンジするもよし、さらには完全にオリジナルな自分だけのデッキを作りあげることもできるのです！

こういう種類のゲームには、基本の手順とは違うことを可能にするカードも含まれています。カードのテキストがゲームのルールと矛盾している場合は、カードに書かれていることを優先してください。

ゲームの概要

ゲームについて

このゲームでは、ストーリー・スターをめぐってほかのイルミニア達と一緒に戦います。グリマーと呼ばれるディズニーのキャラクターやアイテムを召喚し、伝承(ロア)集めの探索に役立てたり、相手側のキャラクターにチャレンジすることができます。

もっと知りたい方はコチラ

あそび方を覚える方法は他にもたくさんあります！
イチバンはやっぱり、友だちから教えてもらうこと！
「そんな友だちない」ですか？ぜんぜん大丈夫！コチラからアクセスできる公式サイトにはチュートリアルやあなたの近くで開かれているイベントの情報がたくさん載っていますから！ぜひチェックしてみて！



勝つための条件

相手プレイヤーよりも先に、ロアと呼ばれるポイントを20点以上獲得すれば、あなたの勝ちです。直接ロアを得る能力を持つカードもありますが、多くの場合、自分の場に出したキャラクターがクエストすることでロアを溜めています。

カードの種類

ディズニー・ロルカナ・トレーディングカードゲームのデッキに入れられるカードには、キャラクター、アイテム、アクション、ロケーションの4種類があります。

キャラクター

キャラクターのグリマーは、クエストやチャレンジをすることができます。特殊な能力を持つキャラクターもいます。



アイテム

アイテムのグリマーは、プレイするとあなたの場に留まり、そのゲーム中に特別な能力を発揮します。



アクション

アクションは1回だけ効果を発揮し、使用後は捨て札に置かれます。



5

うた 歌

歌は特殊なアクションで、インク・コストを支払わずにプレイすることも可能なのです!



6

ロケーション

ロケーションのグリマーは、プレイすると場に留まります。あなたに特別な能力を授けるロケーションもありますし、ワクワクするような方法でロケーションと相互作用するカードもあります。ロケーションはインクランド探訪の新要素です。



じゅうまい
インク・タイプは6種類



アンバー



エメラルド



サファイア



アメジスト



ルビー



スティール



いちごん
レアリティー一覧



コモン



レア



レジェンダリー



アンコモン



スーパーレア



エンチャンテッド

みかた カードの見方

ぜん きょううつう 全力カード共通

- 1 コスト：このカードをプレイするために必要なインク ◇ の数。
 - 2 インクウェル・アイコン：コストの周囲が○で囲まれているカードは、インクウェルに入れてインクに変えることができます。
 - 3 名前：キャラクターの場合は名前と、その下に小さめの文字でバージョン名が書かれています。
 - 4 インク・タイプ：このシンボルと、カード名の背景の色が、そのカードのインクの種別を示します。
 - 5 クラス：カードの能力や効果によって参照されることがあります。
 - 6 効果：カードに書かれた特殊ルール。アクションの場合、効果と呼べます。キャラクターとアイテムの場合、ほとんどの能力にはストーリーに基づいた名前があります。多くのカードに共通している能力の場合、突進や回避など、太字のキーワードで書かれます。
- いちぶ**
一部のカードのみ
- 7 攻撃力 ◇：このキャラクターがチャレンジで与えるダメージの値。
 - 8 意志力 ♦：このキャラクターまたはロケーションを退場させるのに必要なダメージの値。
 - 9 ロア値 ◆：キャラクターにおいては、このキャラクターがクエストしたときに得られるロアの数。ロケーションにおいては、あなたのターンの開始時に得られるロアの数。



じゅんび ゲームの準備

プレイヤーにはそれぞれ自分用のデッキが必要です。また、ダメージ・カウンターと、自分のロアを記録する手段（ロア・カウンダー）も必要です。構築済みデッキには両方とも付属しています。

1. コインやサイコロなどで、最初にターンを行うプレイヤー（開始プレイヤー）を決めます。
2. 自分のデッキをシャッフルします。
3. 自分のロア・カウンターを0にします。
4. カードを7枚引きます。これが最初の手札です。自分の手札を見てよいですが、他のプレイヤーの手札を覗いてはいけません！
5. あなたが望むならば、一度だけ最初の手札を入れ替えることができます（下記参照）。はじめてのゲームではこの手順は飛ばしてしまいましょう。

さいしょ て ふだ い か 最初の手札を入れ替える

ゲームを始める前に、開始プレイヤーから順に、各プレイヤーは一度だけ最初に引いた7枚の手札を入れ替えることができます。（通常、インクウェル・アイコン○付きのカードが少ない場合や、コストが高いカードが多い場合に、手札の入れ替えを行います。）入れ替えるときは、自分の手札を好きな枚数、公開せずにデッキの一番下に置き、それから手札が7枚になるまでカードを引きます。さいごに、自分のデッキをもう一度シャッフルします。

すす かた ゲームの進め方

1ターンは2つの部分に分かれています。各プレイヤーは、自分のターンを全て行ってから、次のプレイヤーにターンを譲ります。自分のターンでは、これらの手順を順番に行います。

スタートフェイズ

1. レディ - 自分のエグザート（横向き）になっているカードをレディ（縦向き）にします。
2. セット - 自分のターンの開始時に生じる効果があるか確認し、あたらその指示に従います。
3. ドロー - 自分のデッキの上からカードを1枚引きます。開始プレイヤーは、最初のターンにはこの手順をスキップします。

メインフェイズ

1ターンに1回、好きなタイミングで、手札からカードを1枚インクウェルに裏向きで置くことができます。

加えて、以下の行動を、好きな回数、好きな順番で行うことができます。

- ◆ カードをブレイ（手札から使用）する。
 - ◆ エグザートする必要のない、キャラクターの能力を使用する。
 - ◆ アイテムの能力を使用する。
 - ◆ ロケーションの能力を使用する。（p.17 参照）
 - ◆ ロケーションにキャラクターを移動する。
 - ◆ ターンの始めからあなたの場にいるキャラクターと行動する。
- 以下の行動ができます：
- クエストする。
 - 対戦相手のエグザートになっているキャラクターにチャレンジする。
 - カードをエグザートにする必要がある能力を使用する。

たてむ よこむ レディ(縦向き)とエグザート(横向き)とは

ゲームのルールやカードの能力の中には、あなたの場にあるカードをエグザートする必要があるものがあります。カードをエグザートするとは、カードを横向きにすることです。

一度エグザートされたカードは、ゲームのルールやカードの効果によってレディ(縦向き)になるまで、再びエグザートすることはできません。カードをレディするとは、カードを縦向きに戻すことです。あなたのターンの始めには、全てのカードをレディすることができます。お忘れなく!



インクウェル

インクウェルは、魔法のインクを溜める場所—つまり裏向きのインク・カードを置く場所です。インクウェルにあるカードは、コストを支払うときに使います。例えば、手札からカードをプレイする時などです。

1ターンに1回、手札からカードを1枚インクウェルに置くことができます。インクウェルに置いてよいカードは、左上のコスト□の周囲にインクウェル・シンボル○を持っているものだけです。インクカードが多いほど、できることが増えます。

カードをインクウェルに置くときは、そのカードを対戦相手に見せてから、裏向きにして置きます。インクウェルにあるすべてのカードは、表側に何が書かれていても関係なく、等しく10となります。慎重に選びましょう! インクウェルに置いたカードは、そのゲームが終わるまでそこに置かれたままで。カードがインクウェルに置かれると、コストやインク・タイプを含め、表側に書かれていることは一切無視されます。

カードをプレイする

「カードをプレイする」とは、手札からカードを取り出し、テーブルに表向きに置くことです。各カードには、左上隅の六角形の中にインク・コストが書かれています。カードをプレイするには、そのインク・コストの数だけ、あなたのインクウェルのカードをエグザートする必要があります。

キャラクター・カードをプレイするときは、インクウェルの前に置きます。キャラクターはレディの状態で場に出ますが、あなたの次のターンまでは何かをするためにエグザートできません。インクが乾くまで待つ必要があるのです!

アイテム・カードをプレイするときは、インクウェルの前に置きます。キャラクターとは違い、アイテムはすぐにエグザートすることができます。

アクション・カードをプレイするときは、そのカードの指示通りに行動し、その後そのカードを捨て札に置きます。捨て札に置くカードは、必ず表向きにして、誰でも見えるようにします。

歌はアクション・カードの一種ですが、コストを支払うための特別なルールがあります。歌・カードには「(コストX以上のキャラクターは○することでこの歌をコストを支払わずに歌える。)」と書かれています。あなたの場にコストがX以上のキャラクターがいる場合、インクウェルのカードをエグザートする代わりに、そのキャラクターをエグザートすることでも歌・カードをプレイすることができます! この方法を使った場合でも、「カードをプレイ」したことになります。なお、キャラクターをエグザートできるタイミングのルールも通常通り適用されるため、キャラクターをプレイしたターンにそのキャラクターに歌わせることはできません。

変身

あなたの場に出ているキャラクターと同名の「フラッドボーン」のキャラクターは、その変身能力を使ってプレイすることができます。インク・コストの代わりに変身コストを支払い、元のカードの上に新しいカードを重ねましょう。たとえば、《ヘラクレス - 神聖なるヒーロー》のカードは、他の《ヘラクレス》のカードの上にプレイすることができます。変身したキャラクターはそれ自身の能力を持ちますが、元の

う カードが受けているダメージや効果はそのまま残ります。元のキャラクターが
は はあい へんしん エグザートだった場合、変身したキャラクターもエグザートになります。ただし、
も 元のキャラクターがチャレンジ、クエスト、または能力の使用を行える状態だっ
とも ぱあい へんしん た場合、変身したキャラクターは場に出ですぐに、それらを行うことができます!

クエスト

あなたのキャラクターにクエストをさせるには、そのキャラクターをエグザートします。これによって、そのキャラクターのロア値 \diamond に等しいロアを得られます。ただし、キャラクターをプレイしたターンには、そのキャラクターにクエストをさせることはできません。お忘れなく。

チャレンジ

クエストはあなたがゲームに勝つための手段ですが、時には対戦相手の足を引っ張ることも重要です。それをするのがチャレンジです。まず、チャレンジを行なうあなたのキャラクター1体をエグザートします。次に、対戦相手のエグザートキャラクターを1体選んでチャレンジします。レディのキャラクターにはチャレンジできません! チャレンジでは、双方のキャラクターが同時にダメージを与え合います。各キャラクターの攻撃力 \diamond を見て、その数のダメージ・カウンターを、もう一方のキャラクターの上に置きます。

ダメージ

キャラクターは、自分の意志力 \heartsuit 以上のダメージ・カウンターを置かれると、
じふん いしりょく いじょう ます す 退場してしまいます。退場したキャラクター・カードは、そのプレイヤーの捨
たいじょう たいじょう ふた お て札に置かれます。

たんぼう インクランド探訪から、キャラクターやロケーションから別のところにダメージ・
いどろく うりりく とくじょう いどろく いどろく カウンターを移動する能力が登場します。ダメージ・カウンターを移動することとは、キャラクターやロケーションがダメージを与えたたり受けたりしたものとは扱われません。ダメージを与える量を変更する効果は、ダメージ・カウンターを移動することには適用されません。

例: チャレンジ

『パッチ - 威嚇する子犬』は『魔法のほうき - 踊る掃除用具』にチャレンジしています。

『パッチ』は3 \diamond (攻撃力)を持っているため、『魔法のほうき』に3ダメージを与え、『魔法のほうき』にダメージ・カウンターが3つ置かれます。『魔法のほうき』は3 \diamond を持っているため、『パッチ』に3ダメージを与え、『パッチ』にダメージ・カウンターが3つ置かれます。

『魔法のほうき』は3 \heartsuit (意志力)ですが3ダメージを受けており、困ったことになりました。『魔法のほうき』は自身の \heartsuit 以上のダメージを受けているため、
まほう じしん いじょう まほう ひつじょう かわ たの いじょう 退場してそのプレイヤーの捨て札に置かれます。『パッチ』はチャレンジに勝利しました! ただし、彼も注意が必要です。彼の \heartsuit は4ですので、これ以上ダメージを受てしまうと同じく退場してしまいます。



ロケーションの能力

ロケーションには、あなたに恩恵をもたらす能力を持つものがあり、主にそのロケーションにキャラクターがいることで機能します。ロケーションの能力は、それが場に出たターンにも使用できます。

ロケーションにキャラクターを移動する

あなたは自分のターンに、自分のキャラクターをロケーションに移動できます。これにはロケーションの移動・コスト♦の支払いが必要です。あなたのキャラクターは、あなたのロケーションにのみ移動できます。

キャラクターはプレイされたターンでもロケーションに移動できます。またロケーションがプレイされたターンでもそこに移動できます。移動するキャラクターはエグザートしてもレディしても構いません。1つのロケーションにいられるキャラクターの数に上限はありません。

ロケーションにいるキャラクターは、別のロケーションに移動する場合を除き、そこから移動できません。別のロケーションに移動する場合は、そちらの移動・コストを支払います。

ロケーションへのチャレンジとダメージ

プレイヤーは自分のターンに、エグザートしているキャラクターへチャレンジするとのと同じ順でロケーションにチャレンジできます。果敢能力は、ロケーションにチャレンジする場合にも適用されます。ロケーションがチャレンジされた場合、チャレンジしたキャラクターの攻撃力♦に等しいダメージを受けます。一方、ロケーションはチャレンジでダメージを与えません。

ロケーションはアクションや能力によってダメージを受けることもあります。ロケーションは、アクションや能力の文章においてロケーションが選べることが明記されている場合にしか選べません。

ロケーションがその意志力♥以上のダメージを受けている場合、それは退場してあなたの捨て札に置かれます。

退場したロケーションにいたキャラクターは、その場所から追い出されてしまいます。でも大丈夫です。それらのキャラクターはロケーションにいない状態に戻るだけです。

ロケーションからロアを得る

あなたのターンの開始時、あなたの場にある各ロケーションが持つロア値と同じ数のロアを得ます。なお、これはクエストではありません。クエストはキャラクターのみが行えます。

ロケーション・カードの見方



1 インク・コスト ◊

4 のうりょく
能力

2 移動・コスト ♦

5 ロア値 ♦

3 意志力 ♥

1

2

3

4

のうりょく しょく 能力の使用

多くのアイテムやキャラクターは、あなたのターンの間にだけ使用できる能力を持っています。これは通常、場に出ている他のカードに影響を与えます。プレイヤーのデッキ、捨て札手札、インクウェルにあるカードは「場に出ている」と見られないため、カードに特別なことが書かれていなかぎり、他のカードの影響を受けません。

使用するコストがある能力は、効果の前にコストが記載されています。コストには、エグザートするコスト 、インク・コスト 文章で書かれたコスト、あるいはこれらの組み合わせがふくまれます。能力を使用するには、その能力のコスト全てを支払う必要があります。

ただし、キャラクターをプレイしたターンには、そのキャラクターの能力を使用することはできません。お忘れなく。

例: 《テ・フィティの心》の“命を創り出す”という能力は「ターン20: あなたのデッキの一番上のカードをインクウェルにエグザートかつ裏向きで置く。」です。あなたのターンに、このカードをエグザートして20を支払う(自分のインクウェルにあるカード2枚をエグザートする)ことでこの能力を使用できます。《テ・フィティの心》はアイテムなので、このカードをプレイしたターンにすぐその能力を使用することもできます!



けっちゃんく ゲームの決着

さいしょ 最初にロアを20点以上獲得したプレイヤーが勝利します。自分のデッキのカードが空になった場合、次にカードを引くことになると、あなたは敗北します。

たんにんずう 多人数プレイ

ふたり たいせん たの
にいじょう たの あそ
3人以上でも楽しく遊べます!

ゲームのルールはほとんど変わりません…例外は、一人のプレイヤーのターンが終了したら、次は左どなりのプレイヤーのターンになる、ということです。ある能力が二人以上のプレイヤーに同時に何かをさせる場合、今が自分のターンであるプレイヤーが最初にそれを実行し、次に左どなりのプレイヤー、その次は左どなりと、影響を受けるプレイヤー全員がそれを実行し終わるまで順番に進めます。



「オリジナルデッキ」を作つてみよう

じぶん自分だけのデッキを作るのも、このゲームの楽しさのひとつです！どのキャラクターを選ぶか、どの能力を含めるか、どの戦略を採用するか、あなたが自由に決められます。

デッキの作り方は2通りあります。いちばんカンタンなのは、構築済みデッキのようすでにあるデッキをベースにして、カードを入れ替えていくことです。一方、あなたのコレクションをフル活用し、イチから新しいデッキを作るやり方もあります。こちらはより手間がかかりますが、それもまた楽しいものです！

ディズニー・ロルカナ・トレーディングカードゲームのデッキは、以下のルールを必ず守る必要があります：

- ◆ デッキのカードの枚数が60枚以上であること。
- ◆ デッキには同じカードが4枚までしか入っていないこと。
例：デッキに《キーダ - アトランティス人》が5枚以上入れてはいけません。
ただし、同じキャラクターでも、バージョン名が違うなら別のカードとみなされます。《キーダ - 王族の戦士》が4枚入っているデッキに、さらに《キーダ - アトランティス人》を追加するのはルール違反になります！
- ◆ デッキにふくまれるカードのインク・タイプは1～2種類であること。
公式サイトで、デッキの作り方や戦略のヒントとなる情報をチェックしよう！

アンバー・エメラルドデッキ、勝利の秘訣



キャラクターたちと一緒にインクランドのさまざまなロケーションを探索し、思わず尻尾を振るほど楽しい時間を過ごそう！

『ピーター・パン - ロスト・ボーイズのリーダー』はいつも面白い物語や冒險を探しているから、君のロケーション全部を訪ねたくてうずうずしてるよ。1ターンに1回、彼がロケーションから別のロケーションに移動すると、移動先の◆に等しい値のロアを獲得できるんだ。これは大いに自慢できることだね！

『ボンゴ - 決意の父犬』は立ち止まらず進み続けられる根性の持ち主なんだ。彼に能力"たそがれの遠吠え"を毎ターン使ってもらえば、君の手札のキャラクターを増やす助けになるよ。そして彼以外のわんちゃんもたくさんいるよ、たとえば『ローリー - 腹ペコの子犬』だ。彼はいつでも他のキャラクターを"支援"したがってるよ(君のおやつをきれいに食べ切るのも"支援"してくれるかも)！『ラッキー - 15番目の子犬』は他のわんちゃんたちと遊ぶのが好きで、もし周りにいなかったら探しに行くんだ。彼がクエストに行く時、君のプレイゾーンに友達が4体以上いたら、彼はそのみんなに+1♦してくれるよ。

このアンバー・エメラルドデッキに含まれるキャラクターやロケーションを使って、対戦相手を惑わせ��け、アドバンテージを得て…貴重なロアを手に入れよう！